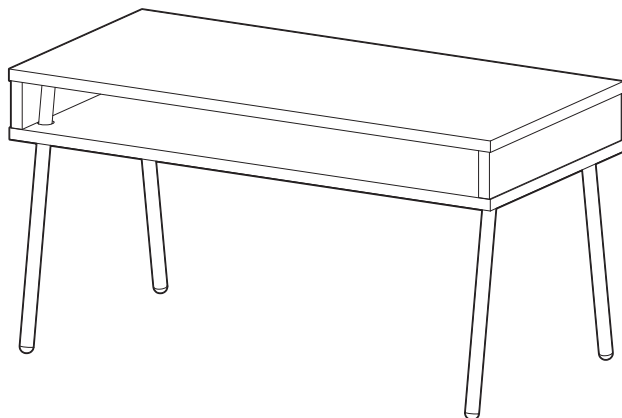


センターテーブル NA/BK

外形寸法：幅 795×奥行 402×高さ 415(mm)
甲板の表面材：プリント紙化粧パーティクルボード
表面加工：なし
材 質：脚部 / スチール(エポキシ樹脂塗装)

耐荷重[全体]17kg[天板]15kg[底板]2kg

※耐荷重は測定値であり、保証値ではありません。



《完成図》

※イラストはすべてイメージです。

【組み立て前に下記注意事項を必ずお読みください】

このたびは本品をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用の際は、この取扱説明書をよくお読みの上、正しい使い方で末永くご愛用ください。この説明書は組み立て後も捨てずに、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管し、下記内容を十分ご理解ください。

⚠ 使用上のご注意

- 素材の特性上、開封時に臭いがこもっている場合があります。設置直後は部屋の換気を行ってください。
- 本品は屋内用です。
- 本品はご家庭用です。業務用での使用は避けてください。
- 本来の用途以外には使用しないでください。
- 乱暴な取り扱いはいしないでください。
- 商品の上に乗ったり、飛び跳ねたり、踏み台としての使用はしないでください。
- お子様の玩具として使用しないでください。
- 火のそばや水のかかる場所では使用しないでください。
- 熱いものを直接載せると跡が残るなど、表面が変化する恐れがありますので、必ず敷物を敷いて使用してください。
- 移動をさせる際は載せているものを除き、二人以上で床面を引きずらないよう、しっかり持ち上げてください。
- 天板に重いものや危険なものを載せないでください。また手をついたり偏った荷重はかけないでください。
- 天板に薬品や飲み物をこぼした場合は、水分が残らないように拭き取ってください。変色・変形の原因となります。
- 天災などの不可抗力や、不当な修理・改造による故障・破損に対する補償などはいたしかねます。
- 商品に異常が見られた場合は、直ちに使用を中止してください。
- 廃棄の際はお住まいの各自治体の処理方法に従ってください。
- 製品の仕様は、改良により予告なく変更になる場合があります。

⚠ 設置場所のご注意

- ストーブなど、火気の近くに設置しないでください。
- 直射日光の当たる場所・高温多湿な場所での使用は避けてください。
- 必ず水平で安定した固い床面に設置してください。
- 床材の種類によっては、色移りや変色する恐れがありますのでご注意ください。
- 床面がフローリングなどの場合は敷物の使用をおすすめします。

保守・点検のお願い

- 日常のお手入れは柔らかい布に水を浸して固く絞り、表面を拭いてください。
- 水分・油などが付着した場合は素早く拭き取ってください。
- 著しい汚れを落とす場合は中性洗剤を薄めた液を柔らかい布につけ、拭き取った後、水拭きをしてください。
- 漂白剤やアルコール・ベンジンなどの薬品は使用しないでください。変色や色落ちの原因になります。
- ボルト・ネジ類はその取り付けが確実でぐらつきがないか定期的に点検してください。

組立上のご注意

- 電動ドライバーは使用しないでください。部材や部品が破損する恐れがあります。
- 組み立ての際は、ネジ類をゆるく仮締めし、組み立て完成後に仮締めした箇所をしっかりと締めてください。
- 軍手の着用をおすすめします。手や指をはさむなどのケガにご注意ください。
- 床面や商品にキズなどがつかないように、ご注意ください。
※布や段ボールなどを敷いて組み立ててください。
- ネジやその他の部品には類似しているものがあります。形状・数量をご確認の上、組み立ててください。間違った部品を使用しますと商品の破損の原因となったり、組み立てできない恐れがあります。
- 部品の形状や色などは生産の時期などにより異なる場合があります。

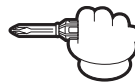
組み立てに必要な工具類が準備されているか、ご確認ください。



軍手



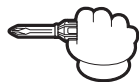
あて布



プラスドライバー

ご注意ください

組み立てのネジの締め付けで、下記のマークが記載されている箇所は必ず「仮締め」で行ってください。



仮締め

始めから締め付けすぎると後の組み立てに支障がでる場合があります。

ご注意ください



電動ドライバー使用不可

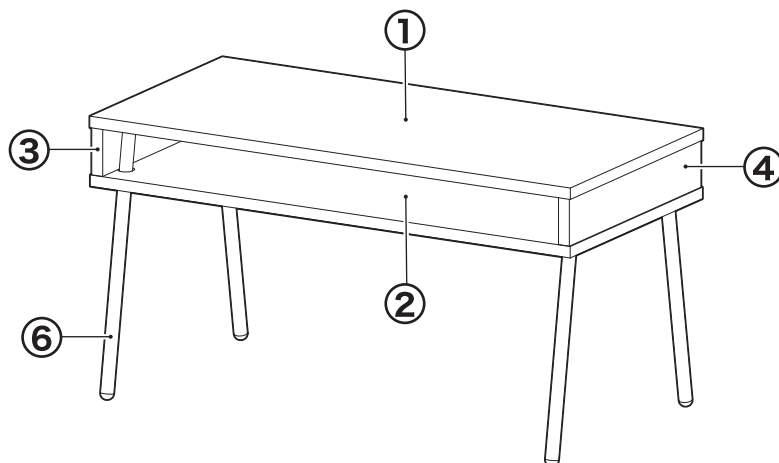


指はさみ注意!

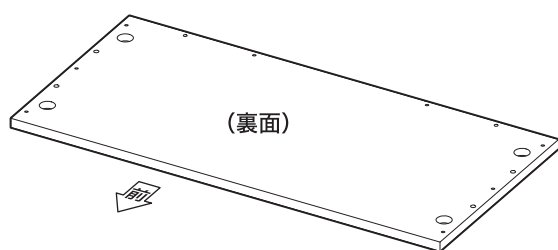


組立2人以上

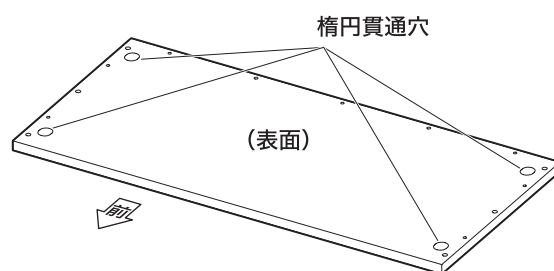
完成図



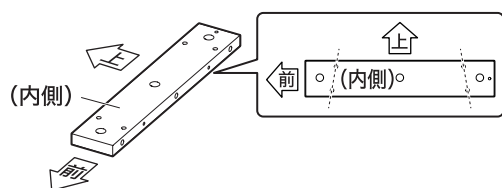
部材・部品



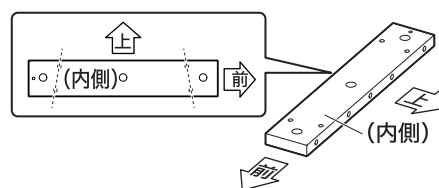
①天板 × 1



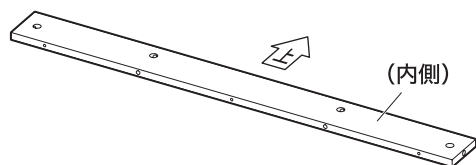
②底板 × 1



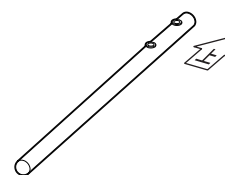
③左側板 × 1



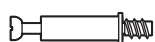
④右側板 × 1



⑤後板 × 1



⑥脚パイプ × 4



① 締付けシャフト(大) × 6



② 締付けシャフト(小) × 4



③ 締付け円盤(大) × 6



④ 締付け円盤(小) × 4



⑤ 木ダボ(大) × 10



⑥ 木ダボ(小) × 4



⑦ ネジ × 7



⑧ ボルト × 8



⑨ ネジ隠しシール × 10



⑩ 接着剤 × 1

—はじめにお読みください—

ネジ締めする際のご注意

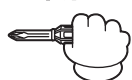
- ①  電動工具はご使用にならないでください。



電動工具を使用するとネジや部材が破損する恐れがあります。

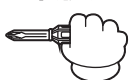
- ②  ネジは最初は「仮締め」し、最後に「本締め」してください。

最初は



仮締め

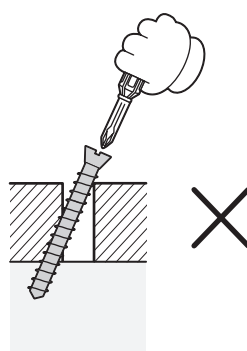
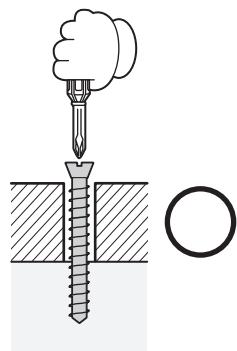
最後に



本締め

始めから締め付けすぎると後の組み立てに支障がでる場合があります。

- ③  ネジは部材に対し垂直に締め付けてください。



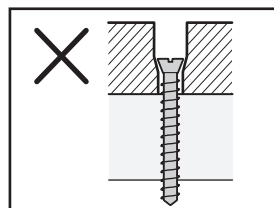
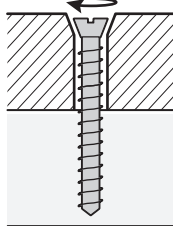
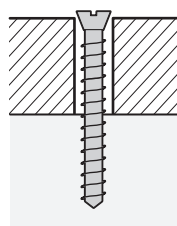
- ④  ネジを締め付けすぎたり、緩くならないようにご注意ください。

ネジは部材に対して水平になるくらい(少し固くなる程度)にし、回しすぎたり、緩くならないようにしてください。

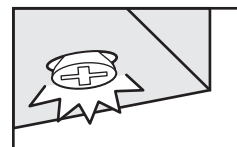
一旦軽く止まる
この状態から

さらに

もう一回しする



回しすぎ、入れすぎにご注意ください。

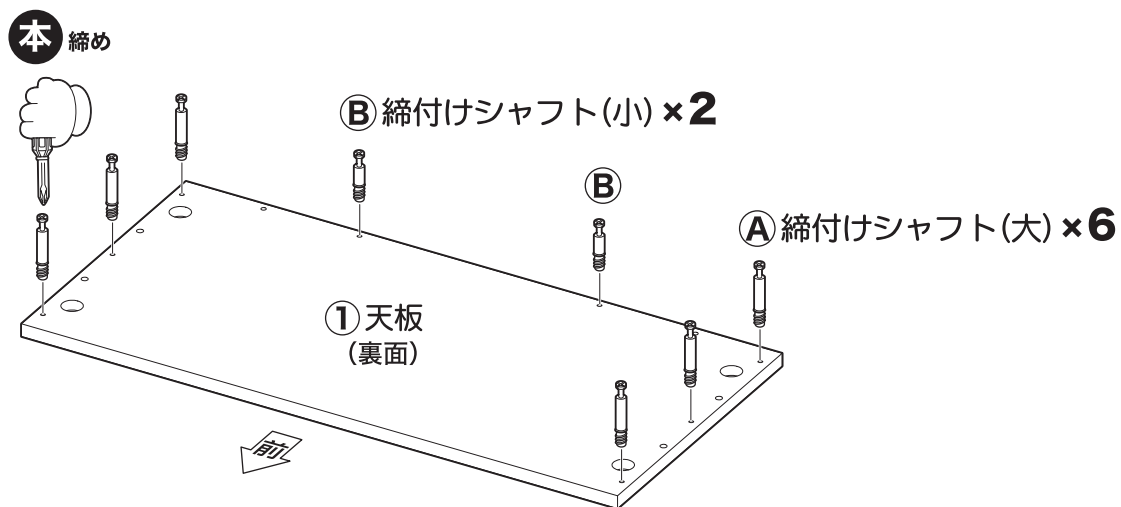
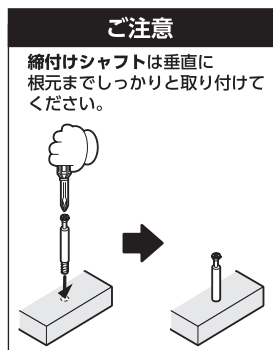


ネジ締めが緩く、ネジが出ていると床面を傷つけてしまう恐れがあります。

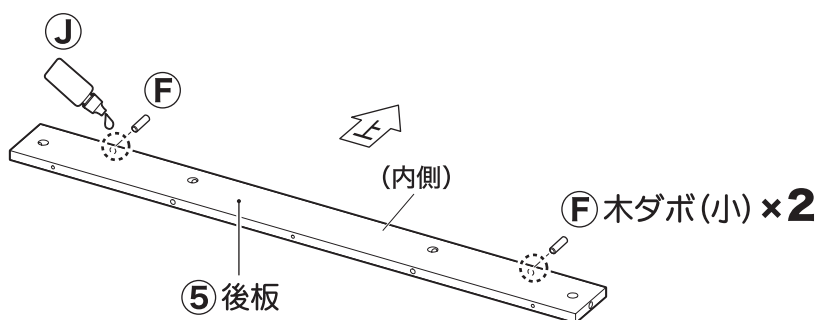
- ⑤  ネジ類は定期的に点検してください。

ネジ類はその取り付けが確実にぐらつきがないか定期的に点検してください。

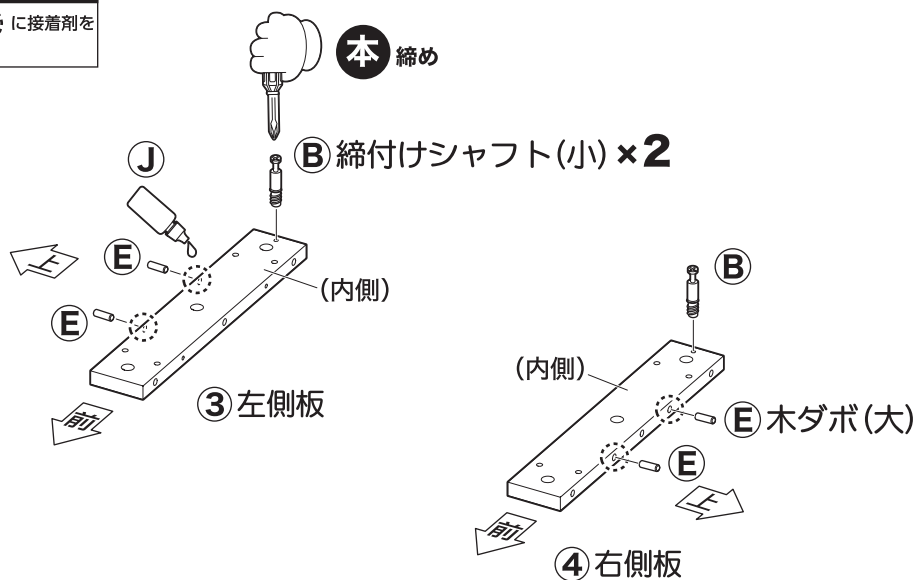
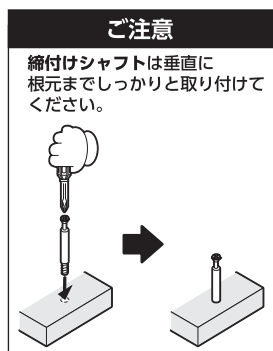
1 ①天板×1に①A 締付けシャフト(大)×6・②B 締付けシャフト(小)×2を取り付けてください。



2 ⑤後板に⑥F 木ダボ(小)×2を取り付けてください。

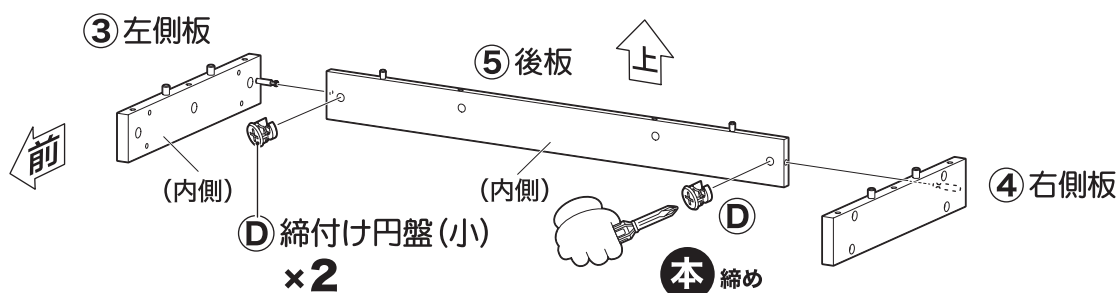


3 ③左側板・④右側板に②B 締付けシャフト(小)×各1・⑥E 木ダボ(大)×各2を取り付けてください。



4

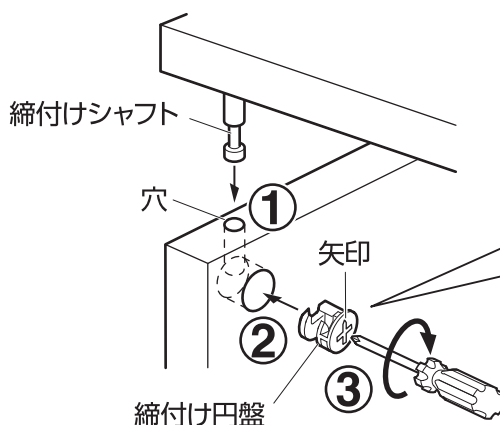
⑤ 後板に ③ 左側板・④ 右側板を取り付けてください。



締付け円盤の取り付けについて

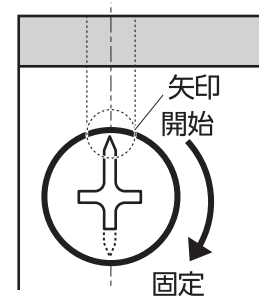
締付け円盤

- ① 締付けシャフトを穴に入れる
- ② 締付け円盤を穴の奥まで入れる (矢印を締付けシャフトの方へ向けて入れる)
- ③ 締付け円盤を時計回りに回して固定する



締付け円盤位置は、矢印を締付けシャフトの挿入向きに合わせておく

締付けシャフトの穴



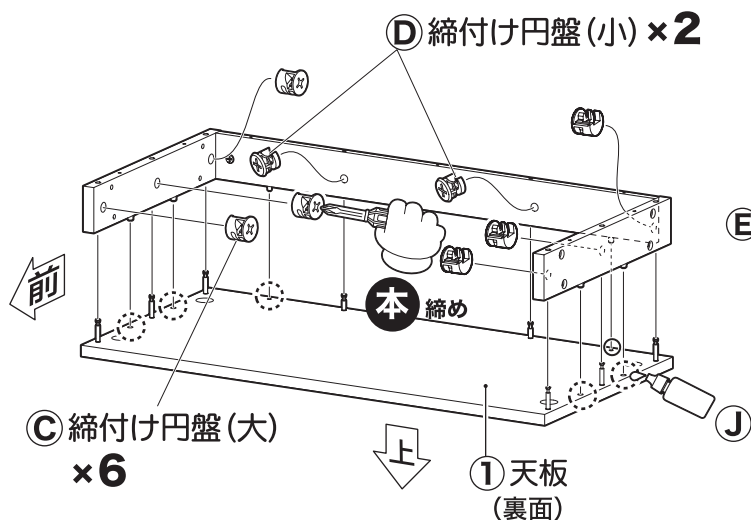
5

① 天板を取り付けてください。

ご注意

木ダボの入る穴に接着剤を入れてください。

締付け円盤の取り付けは
組立手順 4
をご参照ください。



6

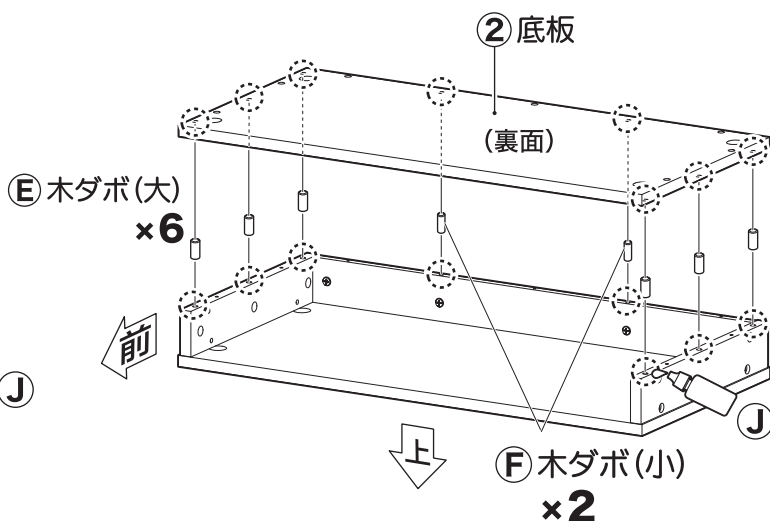
② 底板を取り付けてください。

ご注意

木ダボの入る穴に接着剤を入れてください。



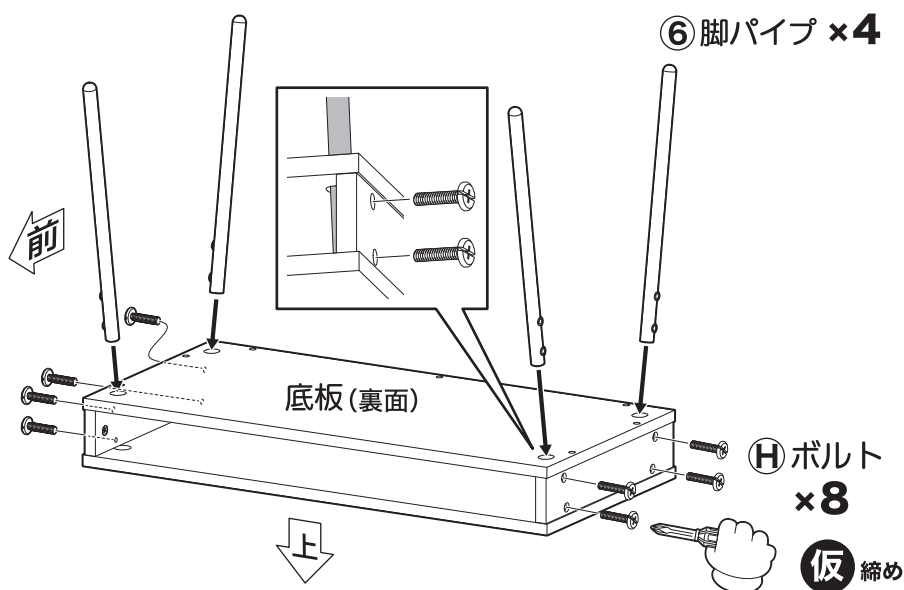
組立2人以上



7 ⑥ 脚パイプ×4を取り付けてください。

ご注意

脚パイプを差し込む際に、指などを挟まないように注意してください。



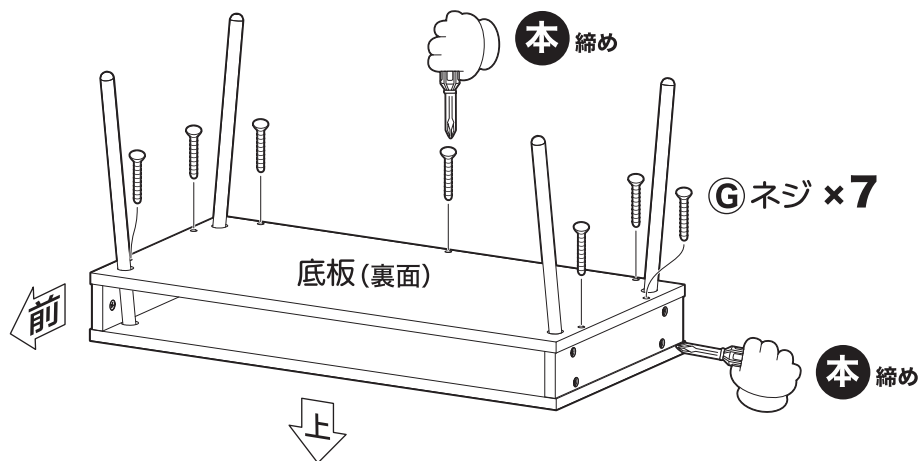
(H) ボルト(8か所)を取付穴に差し込んで、⑥ 脚パイプの穴位置を合わせてから仮締めしてください。

8 底板を固定し、仮締めしておいたボルトをしっかりと締め付けてください。

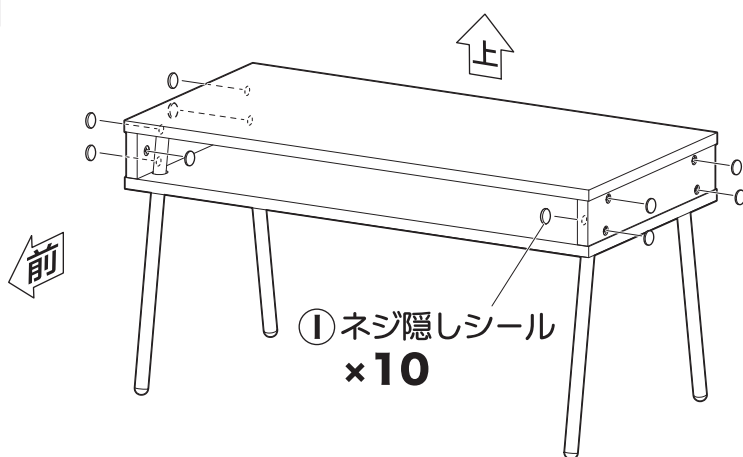
ネジの本締めの方法は

36の

ネジ締めする際のご注意
をご参照ください。



9 本体を起こし、ネジ留め箇所① ネジ隠しシール×10を取り付けて完成です。



※脚パイプがすべて床に接地しない場合は、ボルト(8か所)を調節してください。

組み立て完了後、確認してください

- ・ネジとボルトなどがしっかり締まっていること
- ・製品全体にゆがみやねじれ、がたつきがないこと
- ・脚パイプがすべて床に接して、がたつきがないこと